

運営受託者 社会福祉法人 多摩福祉会 多摩市貝取小学童クラブ。 多摩市貝取3-9

TEL&FAX:042-372-7983 2024年4月1日発行

風の強い日々が続いた3月。寒さが残る日々が続いていますが、気が付けば新年度になりました。桜の姿はまだ見られませんが、新生活を見守るために待っていてくれているのでしょうか・・・ ☆ 改めまして、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度も子どもたちが安心して楽しく過ごせるような学童クラブにしていきたいと思います。



モア申請について

4月からモア育成の月利用をお考えの方は4 月8日(月)までに申請用紙をご提出ください。

※昨年度利用されていたご家庭も年度ごとに 申請が必要になります。ご提出をお願いします。

☆学童クラブからのお願い☆

- ★日頃から子どもたちへ水分補給の声掛けをしています。お家から水筒の持参をお願いします。
- ★17:00 以降は玄関の扉を施錠しております。ドアチャイムを押して職員をお呼びください。
- ★お迎えの方は名札を着用の上、お子さんの名前をフルネームで職員にお伝え下さい。
 - ※どなたのお迎えか毎回名乗っていただけると助かります。

お迎えの方が複数人いるご家庭は、人数分の名札をお渡ししますので職員にお声掛けください。

★車でお迎えの際は小学校内の駐車場に停めるようお願いいたします。

近隣地域での駐車は絶対におやめください。門の開閉は保護者の方が行って下さい。

- ※小学校に駐車する際は駐車票が必要です。学校の駐車場を利用される方は職員までお声かけ下さい。
- ★土曜日に出席される場合は、お仕事の予定がわかり次第早めにお知らせ下さい。
 - ※職員体制確保のため、可能な限り事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

4月のおやつ

			4月			
日	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
	りんごゼリー	黒糖カステラ	しょうゆ揚げ 餅	プリン	ポンデドーナ ツ	
7	8	9	10	11	12	13
	パナナ	歌舞伎あげ	ポテコ	ミレービス ケット	プリッツ	
14+	15	16	17	18	19	20
	蒸しパン	みたらし団 子	キャラメル ポップコーン	ぶどうゼリー	バームクー ヘン	
21	22	23	24	25	26	27
	スナック菓子	野菜パー	フルーツポン チ	ポテトチップ ス	ハッピーター ン	
28	29	30				
		どんぐりパン				

在籍児童数(人)				
1年生	28人			
2年生	22人			
3年生	23人			
4年生	4人			
5年生	0人			
6年生	3人			
合計	80人			

2024年4月1日現在

3月の子どもたち

あっという間に1年が過ぎ、気づけばもう3月。寒い日は続いていますが、子どもたちは元気に外で遊んでいます!晴れている日はひなたぼっこでほっこりしている子も・・・ 😂

今月は行事が多く、新入生を迎える準備のために学年やグループで集まって話し合いをすることが増えました!「4月になって学年が上がると1年生が入ってくるね」と話題に出すと、「こんなものをプレゼントしたい」「学童クラブのルールを教えてあげたい」などやりたいことをたくさん提案してくれて、とっても頼もしいです♪



進級お祝い会会

19日に進級お祝い会を開催しました♪

この日に向けて証書授与や出し物の練習をしてきた3年生!証書授与では名前を呼ばれるとしっかり返事をし、ピシッとしたかっこいい姿を見せてくれました → その後はあっと驚くマジック、みんなの知っている曲をピアノやダンス、大爆笑のお笑いを発表してくれました。観客も「すごい」「どうなっているんだろう」と言って、きらきらと目を輝かせていました!

集団遊びでは、3年生が考えてくれた「復活逃走中」をしました!鬼をタッチすると捕まった人を脱出させることのできるカードをもらえるため、逃げながらも鬼を捕まえなければいけないというミッションにみんなハラハラ!全員が捕まる前に鬼を捕まえようと逃げることも追いかけることも全力の子どもたちでした!

最後にケーキを食べて、楽しい進級お祝い会となりました♪

のびのびドッジボール大会

22日に豊ヶ丘児童館、貝取学童クラブと共催でドッジボール大会を行いました。 貝取小学童クラブからは10名がエントリーし、4試合中見事2勝を勝ち取りました! 児童館で申し込んだ子は高学年も多く、レベルの高い試合をする中、めげずに最後まで全力で戦う姿がとてもかっこよかったです →

参加した子の中には「こんどはもっと練習してから出たいな」とさらなる高みを目指す声も・・・! 帰り道では「この試合の時いっぱいあてられた!」と達成感のある話で盛り上がる中、「あのチーム強かったよね」「貝取小学校のお兄さんたちもすごかったよね」と相手チームに感心する会話もあって、 充実感を味わうことができたようでした♪